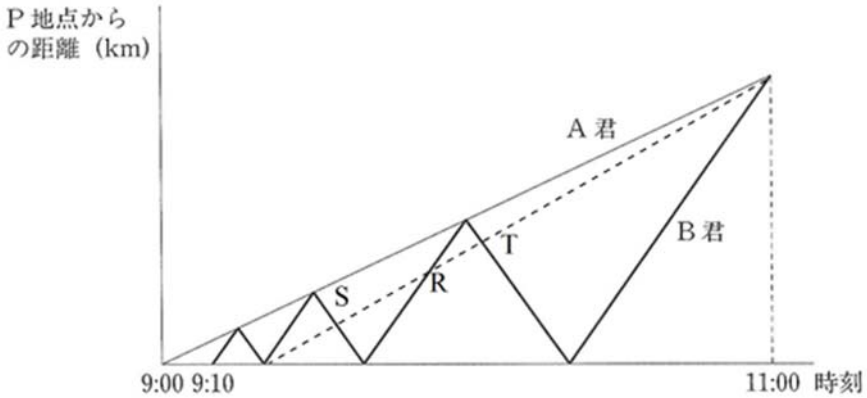
算数オンライン塾８月10日の問題　解説

（1）
Ｂ君は９時15分に追いついたので、出発してから５分後ですから、同じ道を変えれば９時20分にＰに戻るので、Ｃ君が出発したのは９時20分です。
９時15分に追いついたとき、Ａ君は15分、Ｂ君は５分移動していますから、
Ａ：Ｂ＝１：３　Ａ君はＱまで120分、Ｃ君はＱまで100分ですから、Ａ：Ｃ＝５：６
よってＡ：Ｂ：Ｃ＝5：15：6

（答え）５：15：６

（２）図のＲです。



それぞれの分速を【5】、【15】、【6】とすると９時20分にＡ君は【100】先に行っているので、Ｂ君が追いつくのは100÷10＝10分後　したがって２度目に戻るのは９時40分。このときＣ君は20分進んでいるので、【6】×20＝【120】

120÷9＝$13\frac{1}{3}$分だからＲは９時$53\frac{1}{3}$分

（答え）９時$53\frac{1}{3}$分

（３）２度目にＡ君がＢ君に追いついたのはＰから９時30分。Ｃ君は10分歩いているので、Ｂ君とＣ君の間は【150】－【6】×10＝【90】

【90】÷【21】＝$\frac{30}{7}$分後なので、９時$34\frac{2}{7}$分。

９時40分にＡ君は【200】進んでいるので、次に追いつくのは20分後。
ちょうど10時ですから、Ｃ君は40分進んでいるので【240】進むから２人の間の距離は【300】－【240】＝【60】　【60】÷【21】＝$\frac{20}{7}$分　よりＴは10時$2\frac{6}{7}$分

$25\frac{5}{7}+2\frac{6}{7}=28\frac{4}{7}$

（答え）$28\frac{4}{7}$分